

お元気ですか

日本共産党桜井市後援会ニュース

第159号

日本共産党桜井市後援会
桜井市栗殿588-7 かじ結花事務所
電話/FAX : 0744-46-4930
mail : yuikaji-jcp@kcen.jp

新たな活動方針と世話人選出のため、総会開催を決定

—10月14日(土)、議会でも地域でも奮闘中のかじ結花議員とともに—

第173回世話人会を7月28日に開催しました。

世話人会では、勇退された吉田忠雄議員に替わって真ん中世代のかじ結花議員に日本共産党の議席を引き継ぐことができたこと、また、事務局長として尽力していただいていたSさんが活動の拠点と住居を桜井市から移されたことなどを踏まえ、桜井市後援会の新たな体制整備等について協議しました。

その結果、後援会総会を10月14日に開催し、後援会活動をいっそう発展させる方針と世話人体制を確立することになりました。特に、世話人体制については、空白になっている後援会長や事務局長の選出、世話人を補充することなどを確認しました。なお、総会までの期間、会長に吉田忠雄さん、事務局長に前山研志さんを暫定措置として指名し、活動することとしました。



ごあいさつ

10月の後援会総会までの間、暫定的ですが後援会長を引き受けさせていただくことになりました。



桜井市後援会は2006年10月に発足して以来、後援会員のみなさんには市議員選挙をはじめ各種選挙で大きなご支援をいただきました。

同時に東吉野村・高見川での川遊びとバーベキュー、山の辺ミカン園でのミカン狩りや芋煮会などのレクリエーション行事もおこなってきました。引き続き多彩なとりくみをおこない、後援会員同士の親睦と交流を図っていききたいと思います。

岸田政権による悪政で国民の怒りが広がり、世論調査でも不支持が支持を上回っています。私たちの暮らしも度重なる物価高で限界です。みなさん、力を合わせて今の政治を変え、平和と暮らしを守りましょう。

桜井市後援会長 吉田 忠雄

学校給食センターを視察
7月14日市議有志で学校給食センターを視察しました。
多くのメニューを除去し、アレルギー対応の献立を考えた。また、外国産の野菜が国内産に置き換えられたり、朝ごはんを食べずに学校に来る生徒が増えていることなどもお聞きしました。
子どもたちが心も体も元気に育つ環境を作るためには、安心・安全でおいしい給食を提供すること、子どもと家庭の現状を考えれば給食費無償化の実現は緊急の課題です。
定住化や少子化の課題解決を考える上でも、学びになる視察でした。
(市議会議員・かじ結花)



地場産物を使った献立

国民の生活の苦しさに手を打たない岸田政権

30.8



26.6

支持率続落

マイナ問題が広がる中、各社の世論調査で岸田内閣支持率が続落し続けています。時事通信が8月4~7日に実施した世論調査によると、岸田内閣の支持率は前月比4.2ポイント減の26.6%でした。政権維持の「危険水域」とされる2割台に転落。

不支持率は同8.1ポイント増の47.4%で、政権発足以来最高を記録しました。

マイナンバーカードを巡り、個人情報のひも付け誤りや個人情報漏えいなどのトラブルが相次いで見つかるなどが影響したとみられますが、暮らしを苦しめる物価高や軍備増強、軍事費増の予算化決定、原発汚染水海洋放棄等も大きく関係しています。

1年前と比べた物価の水準(%)

(日銀「生活意識に関するアンケート調査」から作成)

22年12月調査	52.7	41.6
23年3月調査	62.8	31.7
23年6月調査	かなり上がった 66.3	29.2

日銀の「生活意識調査に関するアンケート」では、95.5%の人が物価高を実感(23年6月調査)

少し上がった
ほとんど変わらない
少し下がった
かなり下がった

家計は

火の車

唐揚げ		10.4
アイス クリーム		12.0
洗濯用 洗剤		18.4
携帯 電話機		19.3
サケ		17.6
食用油		16.5
鶏卵		35.7

6月の消費者物価指数(前年同月比、%)

さらに10月は酒類や調味料などの値上げが発表されています。

国民世論で岸田内閣を追い詰め、戦争への道ストップ・生活守る政治に変える

総選挙 近畿の比例名簿掲載予定者 **日本共産党**

たつみ こうりゅう	堀川 あきこ	清水 ただし	こばやし あき

比例代表は「**日本共産党**」と書きます
選挙区は「候補者の名前」で

衆議院比例代表は政党名で投票します。参議院と違い個人名は無効です。



総選挙奈良3区
立候補予定者
太田あつし
(前県会議員)

日本共産党発行
しんぶん 赤旗
日刊●月 3497円
日曜版●月 930円

今の状況の打開は、国民世論で岸田政権を追い詰め、戦争準備を進め、国民生活を苦しめる今の自公政治を変える以外にありません。

今、日本共産党は全国で「総選挙勝利、党员としんぶん赤旗を増やす大運動」に取り組んでいます。また、市民連合の要請を受けて憲法守る健全野党との統一候補実現に努力しています。